

国立大学法人 長岡技術科学大学  
平成23年度第1回(第39回) 経営協議会議事要旨

日時 平成23年4月22日(金) 11時00分～13時10分  
場所 長岡技術科学大学 マルチメディアシステムセンター 会議室  
出席者 新原議長、東委員、江口委員、河野委員、齋藤(缺)委員、神野委員、宮下委員、  
山崎委員、武藤委員、高田委員、宮崎委員、三上委員、中村委員、齋藤(穉)委員  
陪席者 平山監事、丸山監事、小松附属図書館長  
事務局 総務部長、総務課長、広報室長、財務課長、施設管理課長、研究推進課長、産学・地域  
連携課長、学務課長、学生支援課長、入試課長、国際課長、学術情報課長、財務課副  
課長、予算係長、総務課総務係長、総務係主任

議事に先立ち、議長から新任委員の紹介があり、三上副学長、小松附属図書館長から挨拶があった。また、事務局長から新任となる総務部長、財務課長、施設管理課長、学務課長、広報室長の紹介が行われた。

続いて、第36回議事要旨(案)及び第37回、38回議事要旨(案)(持ち回り開催)について説明があり、案のとおり承認した。

#### 審議事項

##### 1. 平成24年度概算要求(特別経費)に係る要求事項一覧(案)について

宮崎委員から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

主な質疑応答は、以下のとおり

- プロジェクト分新規事業の事項名「災害対策～」の分野は何か。
- 現在調整中であるため仮称のタイトルとなっている。地域貢献機能充実の要求で出せるかどうか検討中であり、文科省と相談をしていきたい。
- 今直面している非常に重要なテーマであり、各大学の研究部門がこの問題については非常に議論していると聞いている。技科大ならではの技術や個性を活かした本格的なプロジェクトを立ち上げて、良いプロジェクトにして推進していただきたい。
- 我々は、中越地震の経験を基にしていろいろな活動をしてきたので、その経験も踏まえて、何ができるかということは今後検討していきたい。

#### 報告事項

##### 1. 大学院技術経営研究科システム安全専攻に対する認証評価結果について

武藤委員より、資料2に基づき、大学院技術経営研究科システム安全専攻に対する認証評価結果について報告した。

##### 2. 国際連携センターの設置等について

三上委員より、資料3に基づき、国際連携センターの設置等について報告した。

主な質疑応答は、以下のとおり

- 留学生の比率は、圧倒的に中国人が多いのか、ベトナム人が多いのか。
- 全国平均では中国人が過半数を占める状況だと思うが、本学ではベトナム、マレーシアが多く、次にタイなどと並んで中国が出てくるという状況で、非常に多様な国から迎えているところが特色であり、留学生の占める割合も13%位と高くなっている。
- どれくらいの学生が海外へ行くのか。
- 本学の実務訓練制度では学部4年生の15%位、年間60名位が海外に出ている。これは留学ではなくて5ヶ月にわたる海外インターンシップであり他の大学にはない取り組みである。
  
- この組織は教育に重点をおいた組織だと思うが、研究者交流や教員の国際共同研究はどのような組織で行われているか伺いたい。
- 人事交流も本センターが担当している。現在本学の交流協定が全部で80件位になる。こういったものを通じて国際的な研究交流活動や国際的なシンポジウムの開催を支援する。
- 高専もここ数年間国際交流を積極的にやろうという機運がでてきた。この大学も高専との特別な関係がありますから、よく話し合い協力できるものは協力してやっていただきたい。
- 高専機構と両技科大の協議会においても話し合いを進めており、我々も高専と連携しながら国際化を進めていきたい。

### 3. 東日本大震災への取組について

武藤委員より、資料4に基づき、東日本大震災への取組について報告した。

斎藤(穉)委員より、東日本大震災の現地調査を写真、ビデオを使用して報告した。

### 4. 平成23年度経営協議会開催日程について

学長より、資料5に基づき、平成23年度経営協議会開催日程について報告した。

## 意見交換

### 1. 長岡技術科学大学中長期成長戦略について

学長より、長岡技術科学大学中長期成長戦略等について説明した。

以上